## 営業許可申請書の書き方(表)

申請日を記入

3号様式(第6条関係)			令和 ○年 ○月 ○日		24 Mt = L 1
【表面:許可・届出	出共通】		整理番号:		営業許可申請書と
奈良県郡山	山保健所長 殿		※申請者、届出者による記載は不要です。	_	新規にOを付ける
<b>水</b> 及水4种	TANKEI/TX BX				
G	営業許可申請書・営	業届《新規	見】継続)		
•			項)の規定に基づき次のとおり関係書類を	14	申請者の電話番号、
	Rデータ活用推進基本法」の目的に沿つて、 R名等のオープンデータに不都合がある場合				住所、氏名、生年月日 などを記入
郵便番号: 〇〇〇一〇	電話番号: 〇〇〇〇	-00-0000	FAX番号:	1	W41-1400A
電子メールアドレス:	·		法人番号:	11	※法人で申請の場合
申請者・届出者住所	※法人にあつては、所在地			11/	本社電話番号 法人番号
奈良県〇〇〇市〇〇	町 1 — 2 — 3			<i> </i>	本社所在地
(ふりがな)	こおりやま たろう		(生年月日)	.]	法人名
申請者・届出者氏名	※法人にあつては、その名称及び代表者の氏名				代表者氏名などを記入
	郡山 太郎		昭和〇〇年〇月〇 日生	<b>↓</b>	生年月日は記入の必
郵便番号: 〇〇〇一〇	電話番号: 0000	-00-0000	FAX番号:		要ありません
電子メールアドレス:				ן ן ן	203701210
施設の所在地					営業施設の電話番号、
大和郡山市〇〇町4		H	所在地、名称などを記入		
	れすとらんたろう			_    L	17 E-25 1 1 1 1 2 2 2 10 7 1
施設の名称、屋号又は					
	レストラン太郎		<u> </u>	41	食品衛生責任者の氏名、
	やま たろう ※合成物能が使用された器具又は容器気装を割	資格の種類	食管・食監・調・製・栄・船舶・と畜・食馬		│ 艮四周王貝に有の氏石、 │ 資格の種類を記入
1	. ※合成樹脂が使用された器具又は容器包装を製 「営業者を除く。 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	受講した講習会	都道府県知事等の講習会(適正と認める場合を含む。)	1	対抗の性類で応入   下記参照
лір ш	· · ·		講習会名称 年 月 日	41	
	添加物、器具又は容器包装	自由記載		ШГ	 取り扱う食品を記入
調理食品		Alle date		П	調理食品、菓子類等
自動販売機の型番		業態		┧┃ <u>└</u>	四三及間(木) 从()
	※ 引き続き営業許可を受けようとする場合	洋食店 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――			飲食店の場合
HACCPの取組	ただし、複合型そうざい製造業及び複ぎ □ HACCPに基づく衛生管理	合型冷凍食品製造業の場合	řは、新規の場合を含む。	1 1 1	カフェ、食堂、居酒屋、
IIACOF VJAKARI	□ HACCPの考え方を取り入れた衛	4年等理			レストランなど業態を記入
Ė	El Indoi V/9/2/J/24CV//GW/CHI	工具在		┨╏┖	
指定成分等含有食品を取	り扱う施設				
○ - 輸出食品取扱施設					夏合型そうざい製造業
	国の事務に必要な限度において、輸出時の	要件確認等のために使	<b>世用します。</b>		百合型冷凍食品製造業は
	営業の形態		備考		ACCPに基づく衛生管理に
,	H 218 2712 1124		VIII 3	╢┖	き入れる
				$\prod$	
2					
3				1 _	
	 ま じろう		電話番号	1 1 1	責任者になることのできる
	ま しろり		電話番号	1 1 1	資格を持っている方は該
担当者氏名 . 郡山	Уr ik		000-0000-0000	1 1 1	当する資格に〇を付ける
	(A)			_	調:調理師
					製:製菓衛生師
食品衛生青任者	「沓柊欄の記入例				栄:栄養士

## 食品衛生責任者資格欄の記入例

資格の種類 食管・食監・調・製・栄・船舶・と畜・食鳥 (都道府県知事等の講習会 )適正と認める場合を含む。) 受講した講習会 講習会名称 ○○県食品衛生協会 令和○年○月○日

養成講習会を受講して資格を取得した方は、 都道府県知事等の講習会に〇を付け、 受講した講習会の名称と受講年月日を記入

## 営業許可申請書の書き方(裏)

	【裏面:許可のみ】								,	該当する場合  ☑を付ける	は
申	i 法第 5 5 条第 2 項関係   数当には   図								1 /	প্রভাগত	
請者・日	(1) 食品衛生法又は同法に基づく処分に違反して刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けること がなくなつた日から起算して2年を経過していないこと。										
届出者情	(2) 食品衛生法第59年を経過していた	(2) 食品衛生法第59条から第61条までの規定により許可を取り消され、その取消しの日から起算して2 年を経過していないこと。									
報	(3) 法人であつて、その業務を行う役員のうちに(1)(2)のいずれかに該当する者があるもの								J	│ ①~⑪の食品 / 添加物を製造	
営	令第13条に規定する食品又 は添加物の別	□②加糖粉乳 □③調製粉乳	容量が1,400グラム以下で  □⑤魚肉ハム  □⑥魚肉ソーセージ    □⑦放射線照射食品	□⑧食用油脂 □⑨マーガリン	の食用油脂 (脱色又は脱臭の過程を経て製造されるもの) マーガリン ロ電派加物 (注第13条第1項の規定により規格が定められたもの)					場合は記入	
業施		:			資格の種類						
設情報	長田剛生官生有の八石	※「食品衞生	主管理者選任 (変更) 届」	も別途必要	受講した講習会	講習会名称	年	月日		営業に使用する	
	使用水の種類	用水の種類 自動車登録番号 ※自動車において <del>興程とする</del> 百業の場合								種類に☑を付けん	ବ
	① 水道水 ( ☑ 水道水	□ 専用水道									
L	② □ ①以外の飲用に適う	□③以外の飲用に適する水									提合
ш.	飲食店のうち簡易飲食店営	営業の施設			□ 生食用食肉の加工又は調理を行う施設 □ 生食用食肉の加工又は調理を行う施設					動車で営業する  動車登録番号を	
業種に											
応応	(ふりがな)								\		
たた									\		
報	ふぐ処理者氏名 ※ふく	∵処理する営業の	の場合		認定番号等			$\setminus$	\_		_
									V	該当する場合	
H	☑ 施設の構造及び設備	帯を示す図面	(事業譲渡の場合は省	略可) 🤦 [	:	<u>i</u>			\ L	☑を付ける	
添付	. □ (飲用に適する水板										
書類				. [					1		
L	□ 労労ナ:数り 亞 け た ァ 1、	ナガナッド							\		
事業		を証する旨								の処理を行う施	設は
譲渡					\				, –	付ける	
r	許可番号及び許可年	許可番号及び許可年月日 営業の種類 備考								処理師の氏名、 :番号を記入	
	1 年 月	] [	飲食	店営業 I					心心	田ケで記入	
営業許可業種	2	, _									
可業	年 月	日				$\vdash$		$\rightarrow$			
種	年 月	В								構造及び 図面に☑を付けん	z
	4 年 月	B B							用で小り	図画に図るがり	<u> </u>
Г							\				
備	i										
考											
L							$\longrightarrow$				
								\			
申請する営業の種類を記入 水道水以外の水を使										る場合は、	
・										要であるため	